

香取遺産

Vol.100

間宮忠敬記念館 ☎(54)1118

間宮倫宗を贈るの序 伊能忠敬と間宮林蔵



▲九州へ向かう伊能忠敬から蝦夷地へ向かう間宮林蔵へ贈られた

1811年の冬、九州への測量を控えた伊能忠敬から、蝦夷地（現在の北海道）の探検と測量のために北へむかう間宮林蔵（倫宗）に一通の送別文が贈られました。この間宮の測量の成果が、のちに忠敬に提供されて、伊能図が最終的に完成をみます。

緒に暮らしていたこともあり、忠敬から本格的に測量術を学んだのではないかと推測されます。間宮は忠敬より30歳年下でしたが、忠敬は「日本に稀なる大剛者」と評して間宮の意気を敬愛し、その間柄は「相親しむこと師父の如し」と述べています。同居中は、将来を期待する孫たちの教育について忠敬が間宮に相談したり、間宮からは孫たちに着物を贈ったりするなど、家族を含めた親密なつきあいがありました。

従来は、1800年に忠敬が行った蝦夷地南部の測量に、この時実施された間宮による蝦夷地北部の測量データが付け加えられた、とされてきました。しかし、昨今の報道でも話題になったように、最終的に完成した伊能図では、蝦夷地南部についても間宮の測量の成果が反映されていることが明らかとなりました。

そうした2人が、互いに与えられた使命を果たすために、九州と蝦夷地、数百里を隔てて別れるにあたって記されたのが、送別文「間宮倫宗を贈るの序」です。これは現在、国宝伊能忠敬関係資料のなかに存在し、その最後は以下のように結ばれています。「行け倫宗、よくその職を修め、以て政府非常の功を裨益せんか。これを贈言の別となす」

伊能図の完成には、これまで考えられていた以上に、間宮の貢献が大きかったことになっています。間宮は現在のつくばみらい市に生まれ、忠敬とは師弟関係にありました。間宮は、忠敬が蝦夷地を測量する途中で初めて出会い、忠敬の晩年は江戸の忠敬宅に同居して、一

緒に暮らしていたこともあり、忠敬から本格的に測量術を学んだのではないかと推測されます。間宮は忠敬より30歳年下でしたが、忠敬は「日本に稀なる大剛者」と評して間宮の意気を敬愛し、その間柄は「相親しむこと師父の如し」と述べています。同居中は、将来を期待する孫たちの教育について忠敬が間宮に相談したり、間宮からは孫たちに着物を贈ったりするなど、家族を含めた親密なつきあいがありました。

山田ふれあいまつり開催

間山田ふれあいまつり運営委員会
(農政課内) ☎(50)1258
(山田支所地域班内) ☎(78)2116



■日時 11月3日(祝) 9時30分～15時
■場所 山田支所市民広場特設会場、山田公民館、山田児童館
※詳しくは広報かとり11月1日号で紹介いたします

児童館まつりドッジボール大会 参加チーム募集!

間山田児童館 ☎(78)1050



山田ふれあいまつりに合わせて、山田児童館ではドッジボール大会を開催します。
■対象 1チーム8人(内補欠1人)の小学生チーム
■日時 11月3日(祝) (雨天中止) 9時～11時30分
■申込 10月21日(火)までに山田児童館

文芸

作品募集 はがき1枚に俳句2句・短歌2句。電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月は10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

香取俳壇の選者として、ご活躍いただいた香取哲郎先生の退任に伴い、新選者を紹介します。また、今号掲載分に投稿された作品は、11月15日号掲載分での審査対象とさせていただきます。

「香取俳壇」新俳句選者
坂本 正夫氏

「香取俳壇」新俳句選者
谷本 元子氏

千葉俳句作家協会新人賞受賞、協会賞次席受賞
香取市佐原文化協会文学部長
俳誌「軸」同人

千葉俳句作家協会理事
俳誌「あざみ」同人
「丘の会」会員

平成27年3月までは、両先生が交代で審査を行います。なお、平成27年4月からは、各文化協会持ち回りで選者を選出していたたく予定です。

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

迎え火の音たてながら燃えさかる門に佇み考
娘を待てり
鈴木 一満(八筋川)

評 お盆の初日の夕方に、祖先の精霊を迎えるために門前で焚く迎え火を詠んで、敬虔な思いが伝わる。作中の「考娘」の考は亡くなった父、娘は亡くなった母を言う。用例は多くないが漢詩や短詩形などで用いられる。

亡き父のなしたるやうにこの家に生まれし皆
へ新米送る
関 いさお(三島)

折々の朝の散歩に合掌し柿をもぎゆく老いを
許しぬ
嶋田 武夫(下飯田)

解き方を見つけし男孫軽快にハミングしつつ
計算しゆく
長嶋 理子(高萩)

和毛たつ甘き香りの白桃の食めば腕に蜜のし
たたる
伊藤 かつ江(津宮)

土砂災害をテレビに見つつ雫たるる西瓜を食
むは罪のごとしも
八角 厚子(鳥羽)

編集後記

今号はインタビューシップの学生による取材記事があります。カメラの持ち方から現場の取材、一語一句推敲するなど慣れない作業に四苦八苦しながらも頑張ってくれました。私も昔、小学校で教育実習を経験し、とにかく本気で駆け回っていた1カ月。最終日には、段ボールいっぱいの手紙やプレゼントを抱え、帰りの電車の中で手紙のあたたかからずポロポロと泣いてしまったのを思い出しました。自分を見つめ直す機会であり、新たな魅力や課題も発見し、本当に貴重な体験でした。二人には勇気を出して話しかけたインタビューのように、その一步を夢の実現のため踏み出してほしいです。(J)

今月の納期限

10月31日(金)

市県民税 (3期)
国民健康保険税 (4期)
介護保険料 (4期)
後期高齢者医療保険料 (4期)

今月の休日納税相談日

10月26日(日)



平成26年(2014)10月15日号 No.206

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp